

西脇市保育士等キャリアアップ研修（保育実践分野）

受講者感想 （2022. 1. 7）

○他園の先生とペアになってお互いを紹介しました。テーマにそって話をしてもそれぞれで話題が膨らんでいたの子ども同士でもおもしろいと思いました。材料を使って遊ぶものを作ったり、他園の先生方からアイデアをもらったりできてとてもいい機会になりました。失敗してもやり直せる、何回も作れる等、友達と一緒に楽しく遊べる環境を作っていこうと思いました。5歳児なので子ども達が遊びながら気付くように促すことを意識して保育をしていきたいです。

○先生が準備してくださったたくさんの素材を見て、紐ひとつにしても、たこ糸や釣り糸、刺繍糸や毛糸があったり、カップでは紙コップや透明の大・小のカップや容器があったりと、子ども達が試せる環境や、素材の準備とはこういうことなのだ改めて実感しました。紙帽子も、1回作っておしまいではなく、何回も折って遊べる環境＝それだけの量の紙を用意しておくということが、とても勉強になりました。お店屋さんをしましょうではなく、作ったものがそばにあり、子ども達がそれを使って遊び始めるということができれば素敵だなと思いました。

○これまで決まったものや、見本通りに進めていることが多く、1つしかできない遊びや決まった遊びは続かないと聞き「確かに！」とすごく納得がきました。子どもにとってイメージすることは、何か1つのことをきっかけにできるので、何度も繰り返し取り組める、失敗してもやり直せるといった環境を整えることが大切だと改めて感じました。たくさんの先生方とお話をする機会があり、すごくよい時間になりました。ありがとうございました。

○今回、ワークショップを通して自分自身が体験することで、子どもの目線・立場となって考えることができたと思いました。「想像」と「創造」の2つがあるように、子ども達の思いや考えは様々なので、研修にもあったように、「もっとおもしろく」、「何度も挑戦してよい」と思えることを大切にしようと思いました。また、ワークショップで作りながら感じたことですが、材料が充実していればしている程、想像力が膨らんだので、そこも覚えておきたいです。

○今日は、実践をしながらの研修で、久しぶりに“自分で試してやってみることはとても楽しいな”という気持ちを味わいました。“子ども達と一緒にワクワクしながら、楽しんで保育をする”ということが本当に大事だと改めて思いました。発表会に向けて、日頃の子ども達の姿をたくさん取り入れ、楽しい発表会になるよう遊び込んでいこうと思います。

○実際に、私自身が色々な素材を使い工夫し、気付いたり学んだりするということは、子ども達にとっても大きな学びにつながるのだと気付くことができました。素材や材料を提供できる環境がすごく大切だと改めて感じ、発表会に向けて整えていきたいと思いました。子ども達と同じで話し合うことで、自分の思いの伝え方や共感される嬉しさを感じました。また参加できる機会があれば是非参加したいです。ありがとうございました。

○「物」を用意することと、「材料」を用意することでは、意図が全く違うということや環境を整えることで、失敗してもやり直せる・何回も作れる・工夫できる・友達と一緒に遊べる等の大切な部分に改めて気付かされました。発表会に使う道具にも、様々な材料を使ったり、素材に触れることを日頃から行っていけるよう、環境構成を見直していきたいと思いました。

○今日はありがとうございました。橋本先生の肯定的な話し合いトーク力を実感し、楽しい研修となりました。発表会に向けて私も指導する立場になりますので、環境を整えながら、何回でも挑戦できる、失敗しても大丈夫、工夫できる、先生達にも、認めながら共感しながら助言ができるように心がけていきたいです。そして、みんなと一緒に楽しめる保育にしていきたいです。